

日塗工 整理No. (日塗工記入)	2016-54	労働災害状況調査表			
発生会社 事業所					
災害発生日時	2016年 5月 20日(金) 12時 00分 天候(晴れ) 温度(- ℃)湿度(- %)				
災害区分	不休災害		休業災害 (休業:△日)		
被 災 者	部門	製造	雇用形態	(正社員)、派遣、契約、その他()	
	年齢	28 歳	性別: 男 女	勤続年数 5年1か月 経験年数 5年1か月	
	傷病名	右目眼球 炎症			
	傷病部位	右目			
災 害 発 生 状 況	タンクへの仕込み準備中、3方切りした石油缶(ディスパロン)の天板を丸め込み、パレット上からタンク前に置き直したとき、石油缶壁面の溶剤成分が、下から跳ね上がり、メガネはしていたものの、メガネと保護マスクの隙間から目に入った。				
	状況概略(写真orイラスト)				
	<p style="background-color: green; color: white; padding: 2px 5px;">作業の状況</p> 				
	<p style="background-color: green; color: white; padding: 2px 5px;">保護具着用状況</p> 				
	この方向から進入した				
災害の型 ^{※1)}		8. 有害物との接触		作業の形態: 定常、非定常、その他()	
起因物: 危険物・有害物		特記事項			
原 因 分 類	1.人的要因(man) パレットから一度床に石油缶を置く時、置き方が少し乱暴だったため、原材料が飛び散った。				
	2.物に関する要因(machine) —				
	3.環境要因 (media) —				
	4.管理的要因 (management) 視力矯正用メガネを保護メガネとして着用していた。(ルール上OKとしていた)				
	①石油缶開缶(天切り)方法及び仕込み作業についての手順を改定し教育。 ②類似原料の調査(他に2品種あり)。 ③飛び散る危険性のある半固体原料の教育、KY実施と注意喚起表示の掲示。				
	④視力矯正用メガネ着用者は、オーバーグラスタイプの保護メガネ着用をルール化。 ⑤保護メガネ(ゴーグル)着用作業の明文化(保護具着用基準改定)及び掲示。				
	対策分類 ^{※2)} : 1-1安全情報、1-6教育、2-4危険認識、2-5動機付け				

※1) ①から選択

※2) ②から選択(複数可)